

在 職 証 明 書

名 前 _____

生 年 月 日 昭 和 ・ 平 成 年 月 日 生

在 職 期 間	所 属	職 名	備 考
自 昭・平・令 年 月 日			
至 昭・平・令 年 月 日			
自 昭・平・令 年 月 日			
至 昭・平・令 年 月 日			
自 昭・平・令 年 月 日			
至 昭・平・令 年 月 日			
自 昭・平・令 年 月 日			
至 昭・平・令 年 月 日			
自 昭・平・令 年 月 日			
至 昭・平・令 年 月 日			

- 注：1 兵庫県立学校教職員としての在職期間については、在職した県立学校ごとに証明をもらうこと。
- 2 兵庫県内の市町組合立学校教職員としての在職期間については、在職していた際に管轄していた教育事務所ごとに証明をもらうこと。
ただし、神戸市立の学校及び市立の全日制高等学校等の教職員としての在職期間については、当該市の教育委員会で証明をもらうこと。
- 3 国立（独立行政法人）学校及び兵庫県以外の都道府県の公立学校の教職員としての在職期間については、国立（独立行政法人）学校及び都道府県教育委員会で証明をもらうこと。
- 4 都道府県及び市町村の職員としての在職期間については、都道府県知事及び市町村長の証明をもらうこと。
- 5 私立学校教職員としての在職期間については、在職した学校法人の理事長において証明をもらうこと。
- 6 時間講師、非常勤講師及び非常勤嘱託員等正規職員以外の場合は、備考欄に遇当たりの担当授業時間数又は、勤務時間数を記載すること。

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

証明者

㊞

在 職 証 明 書

名 前 淡路 太郎

生 年 月 日 昭和 平成 2年 2月 2日生

在 職 期 間	属	職 名	備 考
自 昭・平 令 30年 4月 1日 至 昭・平 令 31年 3月 31日	〇〇市立 ●●小学校	臨時講師	
自 昭・平 令 31年 4月 2日 至 昭・平 令 元年 9月 30日	〇〇市立 ●●小学校	臨時講師	
自 昭・平 令 元年 10月 1日 至 昭・平 令 2年 3月 31日	〇〇市立 ●●小学校	任期付講師	
自 昭・平 令 2年 4月 7日 至 昭・平 令 2年 3月 31日	▲▲市立 ■ ■中学校	会計年度 任用職員	主幹教諭補助 15.5時間
自 昭・平 令 年 月 日 至 昭・平 令 年 月 日			

任用の間に1日でも間があれば別欄に記入してください

同じ学校で任用に切れ目がなくても、職名が異なる場合は別欄に記入してください

任用されている市が異なる場合でも「淡路管内公立小中学校」であれば一枚で証明可能です。

県教育委員会発行の人事通知書による会計年度任用職員の場合は証明可能です。
(市教委分は各市教委にお問い合わせください)

任用の具体的内容が分からない場合は問合せ時にご相談ください。

- 注：1 兵庫県立学校教職員としての在職期間については、在職した県立学校ごとに証明をもらうこと。
 2 兵庫県内の市町組合立学校教職員としての在職期間については、在職していた際に管轄していた教育事務所ごとに証明をもらうこと。ただし、神戸市立の学校及び市立の全日制高等学校等の教職員としての在職期間については、当該市の教育委員会で証明をもらうこと。
 3 国立（独立行政法人）学校及び兵庫県以外の都道府県の公立学校の教職員としての在職期間については、国立（独立行政法人）学校及び都道府県教育委員会で証明をもらうこと。
 4 都道府県及び市町村の職員としての在職期間については、都道府県知事及び市町村長の証明をもらうこと。
 5 私立学校教職員としての在職期間については、在職した学校法人の理事長において証明をもらうこと。
 6 時間講師、非常勤講師及び非常勤嘱託員等正規職員以外の場合は、備考欄に当たりの担当授業時間数又は、勤務時間数を記載すること。

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和 年 月 日 ※何も記入しない

証明者

印